

## 研究教育業績（過去5年間）

### I. 研究業績

#### 1. 主な発表論文

[原著論文]

- 1) Nawata S., Kohyama N., Uchida N., Numazawa S., Ohbayashi M., Kobayashi Y., Iwata M., Nakajima T., Saito H., Izuka A., Yamamoto T., The pharmacokinetics of mianserin suppositories for rectal administration in dogs and healthy volunteers: a pilot study. *J Pharm Health Care Sci.* **2:12**. doi: 10.1186/s40780-016-0046-7. eCollection (2016).
- 2) 中島孝則, 齋藤 博, 橋本久邦, 河村剛至, 林 哲也, 松田佳和, 患者の副作用モニタリングの技術向上を志向したフィジカルアセスメント実習の薬学教育への導入と評価 (第3報). 日本 POS 医療学会雑誌, **20(1)**, 157-159 (2016).
- 3) 松村久男, 森本一洋, 上坂真弥, 田辺里沙, 飯田美奈子, 齋藤 博, 中島孝則, 松田佳和, 超音波照射による新経管投与法の開発, 日本病院薬剤師会雑誌, **51**, 1249-1253 (2015).
- 4) 佐竹 清, 中島孝則, 岩田政則, 宮本純孝, 中村 学, 安藤昭彦, 齋藤 博, 松田佳和, 藤掛佳男, ウリナスタチン膣坐剤の赤十字病院での調製状況と使用実態調査, 日本病院薬剤師会雑誌, **51**, 835-839 (2015).
- 5) 中村有貴, 中島孝則, 岩田政則, 林祥弘, 高山幸三, 齋藤博, 佐古兼一, 松田佳和, 木村正幸: 直接的レニン阻害剤ラジレス®錠の物理薬剤学的特性に対する温度と湿度の影響, *YAKUGAKU ZASSHI*, **134**, 555-561 (2014)
- 6) 中島孝則, 齋藤 博, 橋本久邦, 林 哲也, 松田佳和: 患者の副作用モニタリングの技術向上を志向したフィジカルアセスメント実習の薬学教育への導入と評価. 日本 POS 医療学会雑誌, **18(1)**, 101-104 (2014)
- 7) 橋本久邦, 中島孝則, 齋藤 博, 林 哲也, 松田佳和: 癌化学療法受療患者の POS に基づく薬学的ケアを学習するための Case-Based-Learning の導入と評価. 日本 POS 医療学会雑誌, **18(1)**, 110-114 (2014)
- 8) 岩田政則, 亀卦川真美, 成田延幸, 森昌斗, 水嶋規子, 中島孝則, 中村有貴, 橋本久邦, 野上靖純: 6年制薬学教育における新たな問題志向システム (POS) カリキュラムの試み 平成 22 年度における導入とその評価一, 日本 POS 医療学会雑誌, **17**, 80-85 (2013)
- 9) 成田延幸, 岩田政則, 亀卦川真美, 森昌斗, 中島孝則, 橋本久邦, 中村有貴, 野上靖純: 6年制薬学教育における POS 教育一平成 23 年度における評価一, 日本 POS 医療学会雑誌, **17**, 86-90 (2013)

[総説]

- 1) 中島孝則, 澤口能一, 永田大輔, がん化学療法後に発生する口内炎の治療法, 日本薬科大学教育紀要, **2**, 32-34 (2016).

[著書]

- 1) 中島孝則 (分担), 栄養科学イラストレイテッド 生化学 第3版, 羊土社, 214-229 (2018).
- 2) 中島孝則 (分担), 栄養科学イラストレイテッド [演習版] 生化学ノート 第3版, 羊土社, 193-206 (2018).
- 3) 中島孝則 (分担), NEW パワーブック物理薬剤学・製剤学 第3版, 廣川書店, 393-414 (2017).
- 4) 中島孝則 (分担), 製剤化のサイエンス 改訂8版, ネオメディカル, 48-64 (2017).

- 5) 中島孝則 (編集, 分担), 薬剤師・薬学生のための知ってほしい基礎用語, 薬事新報社, 1-189 (2016).
- 6) 中島孝則, 岩田政則: 「注射剤・経口製剤に代わる新しい薬剤投与デバイスの開発」、第 16 章 疾患・診療科・患者ごとにみた、求められる投与方法/投与経路/剤形、第 11 節 院内製剤で求められる投与方法/投与経路/剤形、[2] 坐剤の院内製剤化に向けた物理薬剤学的特性、pp313-316、(株)技術情報協会、(2014)

[その他]

- 1) 佐竹清, 岩田政則, 中島孝則: 院内製剤ウリナスタチン膣坐剤の最適処方検討と全国における調製状況. 医薬ジャーナル 53: 149-157 (2017)
- 2) 中島孝則, 大学通信 Vol.81 「臨床薬学分野」のご紹介, 埼玉県薬剤師会雑誌, 41(5), 14-16 (2015).
- 3) 中島孝則: NR・サプリメントアドバイザーとは, 埼玉県薬剤師会雑誌, 40(1), 16-18 (2014).

## 2. 主な学会発表

[国際学会]

- 1) Satake K., Monchusho H., Nakajima T., Iwata M., Mitsuru Machida<sup>1</sup>, Sumitaka Miyamoto<sup>3</sup>, Nakamura M., Ando A., Optimal formula of urinastatin vaginal suppository and it's clinical usefulness, FIP World Congress of Pharmaceutical Sciences 2017, September, Seoul (2017).
- 2) Sawaguchi Y., Wang Z., Itou S., Morimoto K., Nakajima T., Nakata N., Development of secondary prevention of cerebral infarction with ultrasound, 21<sup>th</sup> Meeting of The European Society of Neurosonology and Cerebral Hemodynamics, May, Budapest (2016).

[国内学会]

- 1) 橋本実菜, 齊藤大悟, 朝 優佑, 間野綾菜, 澤口能一, 瀧沢裕輔, 栗田拓朗, 佐竹 清, 岩田政則, 中島孝則, アルギン酸によるウリナスタチン膣坐剤徐放化の検討, 日本薬学会第 138 年会, 3 月, 金沢 (2018).
- 2) 高木 翔太, 松村 久男, 酒井 駿太郎, 飯田 美奈子, 加来 鉄平, 村橋 毅, 河村 剛至, 中島 孝則, 自転公転懸濁法による内用固形製剤の崩壊懸濁性および経管栄養チューブ通過性に関する研究, 日本薬学会第 138 年会, 3 月, 金沢 (2018)
- 3) 齊藤大吾, 朝 優佑, 水野幸一郎, 佐竹 清, 澤口能一, 岩田政則, 森本一洋, 中島孝則, ウリナスタチン膣坐剤の徐放化に関する検討, 日本薬剤学会第 32 年会, 5 月, さいたま (2017).
- 4) 中島孝則, 院内製剤の流れ-上流 (医療ニーズ) ~下流 (臨床応用) -に大学はどう関われるか? 院内製剤の調製ならび使用における大学の取り組み~坐剤を中心に~, 日本薬学会第 137 年会, 3 月, 仙台 (2017).
- 5) 熊谷奈々, 宮下和紘, 福原優美, 佐竹清, 町田充, 澤口能一, 岩田政則, 森本一洋, 中島孝則, 院内製剤ウリナスタチン膣坐剤の安定性と切迫早産に対する有効性について, 日本薬学会第 137 年会, 3 月, 仙台 (2017)
- 6) 菊池 蘭, 伊藤創馬, 王 作軍, 山本博之, 立花 研, 中島孝則, 中田典生, 澤口能一, 非侵襲的超音波による脳血管再開塞予防法の検討, 日本薬学会第 137 年会, 3 月, 仙台 (2017).
- 7) 澤口能一, 王 作軍, 伊藤創馬, 菊池 蘭, 中島孝則, 中田典生, 超音波の血栓成長抑制作用による血管再開塞予防法の開発, 第 19 回 日本栓子検出と治療学会, 10 月, 神戸 (2016).
- 8) 佐竹清, 中島孝則, 岩田政則, 宮本純孝, 中村学, 安藤昭彦, 町田充, 切迫早産に対するウリナスタチン膣坐剤の有用性と安全性, 第 26 回日本医療薬学会年会, 9 月, 京都 (2016).
- 9) 中島孝則, 熊谷奈々, 福原優美, 宮下和紘, 中條有香, 齋藤博, 澤口能一, 佐竹清, 森本一洋, 院

- 内製剤ウリナスタチン膣坐剤の調製・投与・保存時の安定性について，日本薬剤学会第31年会，5月，岐阜（2016）.
- 10) 中島孝則，田島敬一，日比 徹，細谷 治，大澤京子，菅野敦之，久津間信明，小佐野博史，藤井和江，藤田照子，武藤香絵，山崎あすか，畑中典子，鯉渕 肇，埼玉県薬剤師会のアドバンスワークショップへの取り組みについて，日本薬学会第136回年会，3月，横浜（2016）.
  - 11) 佐竹 清，中島孝則，岩田政則，宮本純孝，中村 学，安藤昭彦，藤掛佳男，切迫早産に対するウリナスタチン膣坐剤の有用性について，第51回日本赤十字社医学会総会，10月，北見（2015）.
  - 12) 中島孝則，齋藤 博，中村有貴，橋本久邦，河村剛至，松田佳和，患者の副作用モニタリングの技術向上を志向したフィジカルアセスメント実習の薬学教育への導入と評価（第3報），第37回日本POS医療学会大会，6月，熱海（2015）.
  - 13) 中島孝則，佐竹 清，岩田政則，宮本純孝，中村 学，安藤昭彦，齋藤 博，松田佳和，森本一洋，藤掛佳男，院内製剤ウリナスタチン膣坐剤の赤十字病院での調製状況と使用実態調査，日本薬剤学会第30年会，5月，長崎（2015）
  - 14) 松田佳和，吉川侑里子，富永隆生，渡邊和晃，河東龍，打田友里，齋藤夕香，田口維那，中澤健太，畠山翔，原田貴絵，丸山修，山川真未，吉野のぞみ，河村剛至，佐古 兼一，中島孝則：育毛剤（マイナチュレ）の頭皮炎症抑制作用による自己発毛力の促進効果 日本薬学会第135年会，3月，神戸（2015）
  - 15) 打田友里，黒澤章，齋藤有香，田口維那，中澤健太，畠山翔，原田貴絵，丸山修，山川真未，吉野のぞみ，河村剛至，佐古兼一，中島孝則，松田佳和：自律神経バランス分析による薬局来局者の健康管理とセルフメディケーションの推進 日本薬学会第135年会3月，神戸(2015)
  - 16) 中島孝則，野澤直美，木村道夫，安田高明，齋藤博，松田佳和，渡辺博：初年次教育における多面的教育活動を通じた医療人育成の検証 日本薬学会第135年会3月，神戸(2015)
  - 17) 宮澤映里花，中島孝則，齋藤博，大河内真弓，日比徹，岩田政則，森本一洋，松田佳和，木村正幸：化学療法後の口内炎治療に使用されるポラプレジックキャンディ剤の保存方法と口腔内亜鉛濃度に関する検討 第24回医療薬学会年会，9月，名古屋（2014）
  - 18) 中島孝則，齋藤博，中村有貴，橋本久邦，松田佳和：患者の副作用モニタリングの技術向上を志向したフィジカルアセスメント実習の薬学教育への導入と評価 第44回日本病院薬剤師会関東ブロック学術大会，8月，さいたま（2014）
  - 19) 日比徹，大河内真弓，岩田絵里，中島孝則，齋藤博，岩田政則，松田佳和，木村正幸：口内炎治療薬ポラプレジックキャンディ剤の治療効果と性状～院内製剤の新しい剤形～ 第44回日本病院薬剤師会関東ブロック学術大会，8月，さいたま（2014）
  - 20) 岩田絵里，中島孝則，齋藤博，大河内真弓，日比徹，岩田政則，松田佳和，木村正幸：院内製剤ポラプレジックキャンディの物理化学的特性について～化学療法後の口内炎治療の一剤形～ 埼玉医療薬学談話会第34回学術研究会，7月，さいたま（2014）
  - 21) 河村剛至，橋本久邦，只野-有富桂子，中島友則，佐古兼一，岩田正則，松田佳和：POSに基づく薬剤管理指導と服薬指導の実務実習での学生の習得度とこれに影響する要因の検討 第36回日本POS医療学会大会，6月，熱海（2014）
  - 22) 橋本久邦，中島孝則，齋藤博，林哲也，河村剛至，松田佳和：患者の副作用モニタリングの技術向上を志向したフィジカルアセスメント実習の薬学教育への導入と評価 第36回日本POS医療学会大会，6月，熱海（2014）
  - 23) 岩田絵里，中島孝則，齋藤博，大河内真弓，日比徹，岩田政則，松田佳和，木村正幸：院内製剤

ポラプレジックキャンディの物理化学的特性について～化学療法後の口内炎治療の一剤形～ 日本薬剤学会第 29 年会, 5 月, さいたま (2014)

24) 中島孝則, 斉藤 博, 中村有貴, 橋本久邦, 林 哲也, 吉村いつみ, 松田佳和, 木村正幸: 患者の副作用モニタリングの技術向上を志向したフィジカルアセスメント実習の薬学教育への導入と評価. 第 35 回日本 POS 医療学会大会, 6 月, 北九州 (2013)

25) 橋本久邦, 中島孝則, 斉藤 博, 中村有貴, 吉村いつみ, 林 哲也, 松田佳和, 木村正幸: 癌化学療法受療患者の POS に基づく薬学的ケアを学習するための Case-Based-Learning の導入と評価. 第 35 回日本 POS 医療学会大会, 6 月, 北九州 (2013)

### 3. その他特筆すべき研究業績

1) 中島孝則 (代表), 平成 28 年度日本薬科大学研究助成, 院内製剤ウリナスタチン膈坐剤徐放性製剤の開発と切迫早産予防に対する有効性の検証, 500 千円 (2016).

2) 中島孝則 (代表), 平成 27 年度日本薬科大学研究助成, がん化学療法後の口内炎治療における新規製剤の開発, 600 千円 (2015)

## II. 教育業績

### 1. 担当授業科目

2017, 製剤設計 (薬学科 3 年生)

2017, 機能性食品学 (薬学科 4 年生)

2017, キャリアデザイン演習 III (医療ビジネス薬科学科 3 年生) 7 コマ

2017, 薬剤系実習 (薬学科 4 年生)

2017, 薬学総合演習 II (薬学科 6 年生) 3 コマ

2017, 薬学総合演習 IB (薬学科 4 年生) 2 コマ

2017, 実務実習プレ教育 (薬学科 4 年生) 2 回

2016, 製剤材料の物性 (薬学科 2 年生)

2016, 薬剤学 IA (薬学科 3 年生)

2016, 機能性食品学 (薬学科 4 年生)

2016, 薬剤系実習 (薬学科 4 年生)

2016, 薬学総合演習 II (薬学科 6 年生) 5 コマ

2016, 薬学総合演習 IA (薬学科 4 年生) 2 コマ

2016, 薬学総合演習 IB (薬学科 4 年生) 1 コマ

2016, 信頼関係の構築 (薬学科 2 年生) 1 回

2016, 薬剤師の使命 (薬学科 1 年生) 1 回

2016, 薬学体験学習 (薬学科 1 年生) 1 回

2016, 実務実習プレ教育 (薬学科 4 年生) 1 回

2015, 薬剤学 IA (薬学科 3 年生)

2015, 薬剤学 IB (薬学科 3 年生)

2015, 機能性食品学 (薬学科 4 年生)

2015, 薬剤系実習

2015, 薬学総合演習 II (薬学科 6 年生) 4 コマ

2015, 薬学総合演習 IA (薬学科 4 年生) 2 コマ  
2015, 薬学総合演習 IB (薬学科 4 年生) 4 コマ  
2015, 薬剤師の使命 (薬学科 1 年生) 1 回  
2015, 医療と関わる生と死の問題 (薬学科 1 年生) 1 回  
2015, 実務実習ポスト教育 (薬学科 6 年生) 2 回  
2015, 実務実習プレ教育 (薬学科 4 年生) 7 回  
2014, 薬剤学 IA (薬学科 3 年生)  
2014, 薬剤学 IB (薬学科 3 年生)  
2014, 機能性食品学 (薬学科 4 年生)  
2014, 実務実習ポスト教育 (薬学科 6 年生)  
2014, 薬剤系実習 (薬学科 4 年生) 6 回  
2014, 実務系実習 (薬学科 4 年生) 7 回  
2014, 薬学総合演習 II (薬学科 6 年生) 3 コマ  
2014, 実務実習プレ教育 (薬学科 4 年生) 6 回  
2013, 生化学 I (薬学科 1 年生)  
2013, 薬剤学 1A (薬学科 2 年生)  
2013, 機能性食品学 (薬学科 4 年生)  
2013, 生物系実習 (薬学科 2 年生)  
2013, 実務実習ポスト教育 (薬学科 6 年生)  
2013, 実務系実習 (薬学科 4 年生) 10 回  
2013, 薬学総合演習 II (薬学科 6 年生) 2 コマ  
2013, 薬学総合演習 I (薬学科 4 年生) 2 コマ  
2013, 実務実習プレ教育 (薬学科 4 年生) 8 回

## 2. その他特筆すべき教育業績

2013-2017, 実務実習指導薬剤師養成の推進

実務実習指導薬剤師養成ワークショップ, チーフタスクフォース 1 回、タスクフォース 4 回

指導薬剤師のためのアドバンストワークショップ, タスクフォース 4 回